

報 告 事 項 2

令和 4 年度事業計画

公益社団法人川崎市看護協会活動指針

＜理念＞

私たちは、看護職の自律を促し、相互の連携を図ることにより、全ての人の生命の尊厳が保たれ、その人らしく生きていくことのできる社会の実現に寄与します。

＜方針＞

- I 看護職の自律的な思考と行動を促し、一人一人の看護の質の向上と人間的成長を支援します。
- II 会員をはじめとした市内の看護職の連帯により力を結集し、市民の健康課題の解決に寄与します。
- III 本協会と関わる人や団体とのつながりを大切にし、地域において看護の力を発揮する可能性を探求します。

＜目標＞

- 1 看護の質の向上を図るため、社会の動向と地域の実情を踏まえた研修等の研鑽の機会を提供する。
- 2 看護師を目指す人を増やすため看護の魅力を発信するとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し離職防止を図る。
- 3 地域包括ケアの理念を踏まえ、全ての市民に対する切れ目のない看護支援を実現するため、地域における看護連携と多職種連携の強化を促進する。
- 4 災害時の看護支援体制の強化に寄与する取組を推進する。
- 5 会員の満足度を高め、市内看護職の加入を促進する。
- 6 訪問看護等在宅療養関連事業、休日（夜間）急患診療所看護管理業務等の事業の安定的経営を図る。

令和4年度 重点事業

- 1 協会の目標を達成するため、各常任委員会の趣旨に沿ってより効果的な取組を検討し推進する。
- 2 在宅療養児・者への支援の充実に向け、看護関係団体や川崎市立看護大学との連携を強化しながら、今後の取り組みの方向性についての検討を進める。
- 3 行政や関係団体と連携して感染拡大・災害発生時の対策の充実を図り、災害時看護支援ボランティアナースについては、登録者100名達成を目指す。
- 4 会員とのつながりを重視し、ホームページ改善等による情報発信機能の強化や、入会の魅力が高まる対策を検討し実施する。
- 5 新規事業の川崎市休日(夜間)急患診療所の看護管理業務を安定的に推進する。

令和4年度事業計画

I 公益目的事業

- 1 市民への保健・医療・福祉サービスの推進事業
- 2 看護の専門性の確立と生涯学習の支援事業
- 3 医療・看護安全対策に関する事業
- 4 地域医療・看護活動の推進と拡充に関する事業
- 5 看護職の就業・継続促進事業
- 6 川崎市ナーシングセンター事業
- 7 協会立訪問看護ステーション等事業

II 収益事業等

- 1 会員に対する支援体制の充実に係る事業
- 2 川崎市休日（夜間）急患診療所の看護管理業務に関する事業

III 法人運営に関する事業

- 1 看護職能団体としての組織強化に関する事業

I 公益目的事業

I-1 市民への保健・医療・福祉サービスの推進事業（5,387千円）（単位：千円）

事業内容	具体的計画	予算額
1 看護に関する普及啓発		
（1）看護週間行事（看護の日キャンペーン）の開催	5月13日（金） 東急小杉駅周辺 参加予定数 800名	180
（2）市民祭りにてブースを確保し広報活動	11月	214
（3）ホームページの充実・利用の促進	メールサーバー（ホームページ）維持費等	533
（4）中学・高等学校等への広報活動の強化	「看護職を目指す人のために」配布	176
（5）看護協会研修計画表	年間計画表 4,500部	
2 市民のための健康相談・健康教育		77
（1）まちの保健室事業	電話・面接により相談対応	
（2）健康教育等		
3 子育て支援事業		
（1）不妊・不育専門相談（毎月1回土曜日開催）	相談件数予定 48件 96名	755
（2）プレパパ・プレママ教室（年8回土曜日開催） *ハイブリッド型で実施	会場）参加予定 128組 256名 ZOOM）参加予定 720組 1,440名	1,580
4 災害支援・救護活動事業		1,448
（1）災害時看護の研修・訓練・会議等		
①災害時看護研修Ⅰ、Ⅱ	Ⅰ：7月26日 Ⅱ：8月24日 各40名	
②川崎市総合防災訓練参加	未定	
③各区防災会議・医療・救護ネットワーク会議	各区年間未定 予定回数未定	
（2）災害時看護支援活動		
①ボランティアナース養成事業	養成講座2回 4月22日・10月25日 フォロー研修 12月6日	
（3）市民参加行事への救護員の派遣	年間行事・派遣予定看護師未定	424

I - 2 看護の専門性の確立と生涯学習の支援事業 (2,065千円) (単位：千円)

事業内容	具体的計画		予算額
キャリアアップ研修			
1 看護職育成研修			
(1) 新人看護職員研修 (新人看護職員フォロー研修)	3.5 日間	6 月 2 日・3 日・7 日・ 12 月 1 日 am	189
(2) 看護職員指導者研修 (新人看護職員フォロー研修指導)	3.5 日間	9 月 6 日・13 日・27 日・ 12 月 1 日 am	169
(3) 看護管理研修	8 月 9 日	定員 30 名	79
(4) 共に成長しつつ働き続けられる職場づくり	8 月 26 日	定員 40 名	119
2 看護実践能力向上研修			
(1) 精神科訪問看護基本療養費の算定要件研修	3 日間	8 月 5 日 18 日・25 日 定員 40 名	699
(2) 感染管理の実践	10 月 5 日	定員 40 名	
(3) 認知症看護に必要な専門的知識技術を有する 看護師を養成する研修会	2 日間	11 月 1 日・2 日 定員 40 名	
(4) 小児看護研修	未定		
(5) 看護師に対する緩和ケア教育 (ELNEC-J コア カリキュラム看護師教育プログラム) 研修	2 日間	11 月 25 日・12 月 2 日 定員 30 名	204
(6) 看護に必要な心電図の見方	12 月 1 日 pm	定員 40 名	56
(7) 医療的ケア児の訪問看護	8 月 4 日	定員 40 名	124
3 看護研究の推進			
(1) 看護研究の方法 (基礎編・実践編)	7 月 20 日・9 月 16 日	定員 30 名	79
(2) 看護研究発表会・活動報告会	令和 5 年 2 月 21 日	定員 40 名	291
4 トピックス研修	未定		56

I - 3 医療・看護安全対策に関する事業 (78千円) (単位：千円)

事業内容	具体的計画	予算額
1 医療事故防止対策の推進		
(1) 医療安全相談	通年	78

I - 4 地域医療・看護活動の推進と拡充に関する事業 (2,596千円) (単位：千円)

事業内容	具体的計画		予算額
1 地域看護の質の向上			
(1) 病院と地域の看護連携研修	11 月 15 日 (医師会館)	定員 70 名	97
(2) 多職種連携交流会	8 月 6 日 (ハイブリッド)	定員 100 名	98
2 訪問看護事業の推進			
(1) 訪問看護師養成講習会 (11 日間コース)	年 2 回 5 月 12 日～7 月 28 日 9 月 1 日～11 月 17 日 各定員 30 名		2,362
(2) 訪問看護師養成講習 (単発受講)	半日単位 20 講座×2 回 5 月 12 日～11 月 17 日 各定員 10 名		
(3) 川崎市訪問看護ステーション協議会の活動 支援			39

I - 5 看護職の就業・継続促進事業 (667千円)

(単位：千円)

事業内容	具体的計画	予算額
1 看護職員確保定着対策の推進 (1) 未就業看護師等復職支援研修	年2回(2日間1コース) 7月5日・12日 9月30日・10月7日 各定員30名	177
(2) 看護なんでも相談(通年) ①未就業看護師等の相談(通年) ②ハローワーク(川崎・川崎北)との連携による就業支援 ③看護職員の就業継続に関する相談事業・福祉分野看護師の確保協力	ハローワークより毎月50～60箇所の求人票を提示	
(3) 離職防止の取り組み	離職防止委員会 6回開催予定	185
(4) 看護ジョブフォーラム(効果的な方法を今後検討)	未定	109
(5) 労働環境改善推進の取り組み	労働環境改善推進委員会 5回開催	50
2 次世代看護職員育成事業 (1) 高校生・社会人対象進路進学相談会 (2) 看護に関する情報提供(通年)	7月23日・30日 定員40名	146

I - 6 川崎市ナースングセンター事業 (1,519千円)

(単位：千円)

事業内容	具体的計画	予算額
1 川崎市ナースングセンター管理運営 (1) 研修室等の運営管理 (2) 図書・教材の貸出	センター管理維持費(光熱水費等) 専門書(看護白書、国民衛生の動向) 月刊誌 4誌(看護、介護保険、 公衆衛生情報、コミュニティケア)	1,459
(3) ナースングセンター運営委員会		60

I - 7 協会立訪問看護ステーション等事業 (191,998円)

(単位：千円)

事業内容	具体的計画	予算額
1 協会立訪問看護ステーション事業の充実 (1) 事業内容 介護保険法による指定居宅サービス事業及び健康保険法による訪問看護事業 (2) 訪問看護ステーション ①かわさき訪問看護ステーション ②向丘訪問看護ステーション ③訪問看護ステーション井田 ④かわさき南部訪問看護ステーション (3) 居宅介護支援事業(川崎市看護協会ケアプランセンター) (4) 看護職員等の専門的資質向上研修 (5) 広報誌「ほほえみ」の発行 (6) 運営会議開催 (7) 経営会議開催 (8) 医療安全会議、事例検討会開催 (9) 利用者の満足度調査・職員満足度調査	訪問件数 5,000件 訪問件数 4,000件 訪問件数 7,000件 訪問件数 3,000件 ケアプラン 420件 年5回(5・6・7・10・2月) 年2回 各600部 各ステーション年1回 委員10名 月1回 各ステーション月1回 年1回	191,998

(10) 看護職・看護学生・訪問看護師養成講習会 などに対する教育支援、研修生受け入れ		
(11) 関係機関との連携		

Ⅱ 収益事業等

Ⅱ－１ 会員に対する支援体制の充実に関する事業（ 3,357千円）（単位：千円）

事業内容	具体的計画	予算額
1 会員への情報提供・意見収集体制の充実 (1) 広報誌「川崎市看護協会ニュース」発行 (2) 協会活動及び動向に関する情報提供	年４回 各 4,500 部発行 研修会、講演会など各種案内の配布 年４回	1,133
2 会員増加の推進 (1) 入会案内等のパンフレットの配布 (2) 未加入施設への広報活動 (3) 川崎市病院看護部長会への広報 ・新入看護職員へ説明会 (4) 看護学生を対象とした広報活動 (5) ホームページの充実 (6) 会員委員会の取り組み	毎年 2,000 部印刷 ５月予定 施設訪問、川崎市看護協会ニュース 配布 施設訪問（新人オリエンテーション 時） 川崎市看護協会ニュース配布 学校訪問	139 50
3 会員相互の交流促進 (1) 新春交流会 (2) 施設見学会	未定 未定	1,883 52
4 会員のための福利厚生の実施 (1) 各種表彰の推薦 (2) 会員の慶弔への対応 (3) 川崎市内企業への協力依頼		100
5 会員の労働環境改善に関する支援 (1) 看護職の地位向上の働きかけ	行政への要望 年１回	

Ⅱ－２ 川崎市休日(夜間)急患診療所の看護管理業務に関する事業（ 9,200千円）[新規]（単位：千円）

事業内容	具体的計画	予算額
1 各診療所における看護業務の指導・監督 2 看護師出動に関する事務的業務 3 診療材料等の管理 4 研修等の質向上の取組 5 業務状況の把握と川崎市医師会への報告 等	川崎市医師会と連携し事業を安定的 に推進	9,200

Ⅲ 法人運営に関する事業

Ⅲ－１ 看護職能団体としての組織強化に関する事業（ 986千円）

（単位：千円）

事業内容	具体的計画	予算額
1 職能団体としての組織・運営の強化 （１）通常総会の開催 （２）理事会・委員会の開催 ①理事会 ②常任・特別委員会（８委員会＋１特別委員会） （３）倫理審査委員会 （４）神奈川県看護協会、日本看護協会との連携 ①神奈川県看護協会総会等参加、川崎支部との連携・協働 ②日本看護協会総会 ③全国職能別交流集会 ④日本看護サミット・訪問看護サミット参加 （５）会員増加の推進 （６）公益社団法人としての事務局機能の整備・充実	6月23日（木） 9時30分～12時 { 県看護協会川崎支部大会 } 13時30分～15時30分予定 年6回 理事15名、監事2名 年4回～12回 委員51名 年2回（9・3月） 予定 6月17日 役員のみ出席 6月8日（水） 幕張メッセ 6月9日（木） 幕張メッセ他 未定	333 593
2 政策への提言 （１）川崎市への要望書提出、市議会各会派との政策懇談会 ①医療制度、看護教育制度、診療報酬及び介護保険等に関すること ②看護職員の働く環境、看護提供体制の改善・充実に関すること	川崎市長へ「令和５年度川崎市予算編成に関する要望書」提出 市議会各派との政策懇談会	
3 関係団体との連携促進 （１）保健・医療・福祉の関係団体との連携 ①行政 ②医療５団体 川崎市医師会・川崎市歯科医師会 川崎市薬剤師会・川崎市病院協会 ③看護関係団体 神奈川県看護協会・川崎市病院看護部長会 川崎市訪問看護ステーション協議会・川崎市老人保健施設看護部長会・川崎市助産師会 ④福祉関係 介護支援専門員連絡会・福祉施設等 （２）介護保険に関する事業推進 ①川崎市介護認定審査会委員（全50合議体）推薦 ②川崎市介護保険運営協議会委員等 （３）行政機関及び団体等の審議会・各種委員の就任	医療５団体懇親会 年１回 未定 50名推薦（任期２年間） 令和３年４月～令和５年３月まで 川崎市地域医療審議会、各区防災会議、地域包括支援センター運営協議会委員等	60

令和4年度 川崎市看護協会 研修計画

●看護師育成

委員会企画・協力

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
1	新人看護職員研修	3.5日	6月2日(木) 3日(金) 7日(火)	新人看護職員の看護実践能力を高めるとともに、自己を理解し看護への思いを確認する(社会人基礎力、感染防止対策、看護と倫理、看護記録、フィジカルアセスメント等)	高橋恵(聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長) 芦川鈴子(帝京大学溝口病院感染管理 CN) 藤井真樹(市立多摩病院家族支援 CNS) 下郡美香(総合新川崎病院師長) 澤田かおり(市立川崎病院集中ケア CN)	30	会員 7,000円 非会員 14,000円	新卒看護職員対象
			12月1日(木) am	振り返りにより、自身の成長と課題を具体化する(グループワーク)	高橋恵(聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長) ファシリテーター:指導者研修の受講者			
2	看護職員指導者研修	3.5日	9月6日(火) 13日(火) 27日(火)	これからの看護が目指すものを考え、指導者の役割を理解し部署における指導プログラムの立案・実施・評価について学ぶ	高橋恵(聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長) 松田有子(川崎市立看護大学准教授) 鈴木奈美(川崎協同病院副看護部長)	30	会員 7,000円 非会員 14,000円	部署で新人看護職員等の指導を担当(予定)している看護職対象
			12月1日(木) am	新人看護職員の振り返りを支援し、自身の成長と課題を具体化する	高橋恵(聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長)			
3	看護管理研修	1日	8月9日(火)	看護職員の社会人基礎力を育成・発揮させる看護管理者の役割と行動を学ぶ	高橋恵(聖マリアンナ医科大学 ナースサポートセンター長)	30	会員 2,000円 非会員 4,000円	看護管理者(副主任以上)対象
4	共に成長しつづける職場にするために	半日	8月26日(金) pm	新人～若手看護師の状況や特性を知り、効果的な関わり方を知り、共に成長しつづける職場環境づくりに活かす	中島美津子(東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科 大学院看護学研究科教授)	40	会員 1,000円 非会員 2,000円	3年目以上 労働環境改善推進委員会

●看護実践能力向上

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
5	“基本の基スキル”ー心電図の見方ー	半日	12月1日(木) pm	心電図の基本的な知識と、特徴的な波形(疾患)について学ぶ	石川秀一(日本医科大学武蔵小杉病院 集中ケア CN/ 救急救命士)	40		
6	感染管理研修	半日	10月5日(水) pm	最近の感染症情報と感染防止対策について学ぶ	中島由紀子(市立井田病院感染症内科部長)	40	会員 1,000円 非会員 2,000円	
7	子どもを虐待から護る看護職の支援	半日	11月18日(金) pm	乳幼児の虐待の背景と現状を知り、早期の気づきと防止に向けた看護職の対応と地域連携の在り方を学ぶ	奥山真紀子(子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ医師)	40		
8	認知症看護の専門的知識・技術研修 ★認知症ケア加算Ⅱの施設基準「認知症患者のアセスメントや看護方法に係る適切な研修」に該当	2日	11月1日(火) 2日(水)	認知症の病態、症状、治療、認知症高齢者の基本的理解、アセスメントと援助技術、コミュニケーション方法、倫理的な課題と意思決定支援、エンドオブライフ・ケア等を学ぶ	曾我部雅代(市立井田病院認知症看護 CN) 中根一(帝京大学医学部溝口病院医師) 和田奈美子(横浜栄共済病院老人看護 CNS) 窪田裕子(日本医科大学武蔵小杉病院認知症看護 CN)	40	会員 6,000円 非会員 12,000円	修了証発行
9	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修 ★「精神科訪問看護基本療養費」の届出要件を満たす研修に該当	3日	8月5日(金) 18日(木) 25日(木)	精神科訪問看護を行う上で必要となる知識・技術を習得する(精神障害者施策の現状・動向と訪問看護の役割、精神障害者の病態・治療、全人的ケア・援助技術、地域の社会資源・制度の理解と多職種連携、精神障害者と家族への訪問看護等)	横山恵子(横浜創英大学精神看護学教授) 山田敦(川崎市健康福祉局精神保健課長) 渡部貴子(ハートフル代表精神科認定看護師) 瀧村剛(精神科医) 原子英樹(円グループ訪問看護ステーション所長) 鈴木剛(田園調布学園大学) 松井洋子(訪問看護ステーションみのり横浜所長)	40	会員 9,000円 非会員 18,000円	修了証発行
10	ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム研修	2日	11月25日(金) 12月2日(金)	エンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力習得のための体系的な教育プログラム ELNEC-J コアカリキュラム指導者の資格を持つ講師による研修(日本緩和医療学会認定)	藤原佳美(日本医科大学武蔵小杉病院がん看護 CNS・緩和ケア CN) 熱方智和子(聖マリアンナ医大病院がん看護 CNS・がん性疼痛看護 CN) 沼里貞子(聖マリアンナ医大病院緩和ケア CN) 武見綾子(市立川崎病院がん看護 CNS) 塩津未季(市立川崎病院緩和ケア CN)	30	会員 6,000円 非会員 12,000円	3年目以上 修了証発行 教育委員会
11	医療的ケア児の訪問看護	半日	8月4日(木) pm	医療的ケア児が、地域で安全・安心な生活を送ることができるよう医療的ケア児の現状と訪問看護の実践を学ぶ	島田珠美(療養通所介護まこと所長・診療看護師)	40	会員 1,000円 非会員 2,000円	業務委員会

●災害時看護

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
12	災害時看護Ⅰ	半日	7月26日 (火) pm	急性期のトリアージの実際災害医療における基本事項を理解し、看護職としての役割を学ぶ	松下貴代子 (市立川崎病院救急看護 CN)	40	会員 1,000円 非会員 2,000円	
13	災害時看護Ⅱ	半日	8月24日 (水) pm	被災者へのメンタルヘルスに関する支援災害医療における基本事項を理解し、看護職としての役割を学ぶ	神保大士 (聖マリアンナ医科大学病院救急看護 CN)	40		
14	災害時看護支援ボランティアナース養成講座	1日	4月22日 (金)	市域で住民が災害に見舞われた時、地域の避難所等で医療救護や健康相談等の災害時看護支援ができる人材を養成する (川崎市の災害時医療体制、災害時の看護支援活動、避難所における医療救護活動、ボランティアナースの登録について)	馬野由紀 (市立多摩病院救急看護 CN) 1回目 原田俊隆 (川崎市医師会災害医療コーディネーター)	40	無料	1回目 ナーシングセンター
15		2回	10月25日 (火)		2回目 伊藤敏孝 (新百合ヶ丘総合病院救急センター長) (健康福祉局保健医療政策室災害医療担当)	40		2回目 川崎区内
16	災害時看護支援ボランティアナースフォロー研修	半日	12月6日 (火) pm	災害時の避難所でのトリアージの机上訓練を行い、災害時の看護活動を学ぶ。 各区の避難所医療救護活動、川崎市総合防災訓練活動等に参加後の意見交換をする (災害時看護支援ボランティアナース対象)	上路麻美 (災害支援ナース・新百合ヶ丘総合病院)	40	無料	災害・救護特別委員会

●看護研究

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
17	看護研究 (基礎編・実践編)	2日	7月20日 (水) 9月16日 (金)	日々の実践の中での課題・疑問を看護研究につなげる方法を学ぶ (看護研究の方法・文献検索の方法・研究計画書の作成)	掛田崇寛 (川崎市立看護大学教授) 岩瀬和恵 (川崎市立看護大学講師) 松田真由美 (川崎市立看護大学講師)	30	会員 4,000円 非会員 8,000円	川崎市立看護大学にて開催 教育委員会
18	看護研究・活動報告会	1日	令和5年 2月21日 (火)	看護の各領域における研究成果を発表し、看護の質の向上を図る	掛田崇寛 (川崎市立看護大学教授)	40	無料	教育委員会

●地域における看護連携推進

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
19	多職種連携研修会	半日	8月6日 (土) pm	対応困難な本人や家族への、多職種連携での支援方法について考える	古茶大樹 (聖マリアンナ医科大学教授) 廣川聖子 (川崎市立看護大学教授) 竹島正 (総合リハビリテーションセンター所長)	約100	無料	地域連携推進委員会
20	病院と地域の看護職の連携	半日	未定	*看護サマリーの検討 (看護連携推進委員会と訪問看護ST協議会川崎ブロックとの共催)	未定	未定	無料	

●看護師のお仕事支援

番号	研修名	日数	開催日	目的・内容	予定講師	定員	受講料	備考
21	進路・進学相談会	半日 2回	7月23日 (土) am 7月30日 (土) am	看護職を目指す人に看護の仕事や看護師になる為の進学先についての情報提供を行う (市内の学校紹介・個別相談を含む)	荒木田美香子 (川崎市立看護大学副学長) 鈴木昌子 (聖マリアンナ医科大学看護専門学校校長)	各30	無料	
22	未就業看護師等復職支援研修	2日 2回	7月5日 12日 (火) 9月30日 10月7日 (金)	未就業の看護師が自信をもって就業できるきっかけとする (保健・医療・看護の動向、看護技術演習等)	佐藤久美子 (川崎幸病院看護部長) 福永ヒトミ (日本医科大学武蔵小杉病院看護部長) 井原正人 (市立川崎病院感染管理 CN) 生稲麻紀子 (市立井田病院看護師) 増茂磨弓 (訪問看護ステーション井田所長)	各20	無料	

★神奈川県看護協会 川崎支部研修

(川崎市看護協会も協力して開催)

研修名	開催日	目的・内容	予定講師	備考
メンタルヘルス	5月20日 (金) pm	看護職のメンタルヘルスを考える	福島沙紀 (川崎市立井田病院心理士)	
急変時の看護	7月15日 (金)	急変時対応方法を学ぶ実技中心で午前と午後は同じ内容	阿部浩幸、原島祐貴、齋藤洋平 (聖マリアンナ医科大学病院診療看護師)	
レジリエンス	9月16日 (金) pm	看護職が心折れることなく働き続けられる支援を考えます。	江口智子 (オフィスナースナレッジ代表)	
看護倫理	10月21日 (金) pm	看護の本質を学び倫理感の醸成を図ります。	金城隆展 (琉球大学医学部付属病院臨床倫理士・倫理コンサルタント)	
新人職員のための多重課題研修－優先順位をつけて thinking－	11月29日 (火) pm	新人の課題は、時間切迫と多重課題。「あれも、これもやらないと…」切迫した状況の中で何を優先して対応をすべきか学びます。	神奈川県看護協会川崎支部役員	聖マリアンナ医科大学シミュレーションセンター

研修名	開催日	目的・内容	予定講師	備考
ACP（アドバンス・ケア・プランニング）ー人生会議ー	令和5年 1月20日 (金) pm	ACPの理解と意思決定を支える援助の在り方を学びます。	土肥 直樹（相模原市国民健康保険内郷診療所所長）	
特別講演会（支部大会） CDP（キャリアデベ ロップメントプログラ ム）	6月23日 (木) pm	職員が自分のキャリア形成を主体的に考えられ、やりがいを持って働き続けられる職場づくりを考えます。	濱田安岐子（NPO法人看護職キャリアサポート代表）	

訪問看護の理解

番号	研修名	日程	目的・内容	定員	受講料	備考
23	訪問看護師養成講習会	5月12日～ 7月28日	これから訪問看護を始めようとする看護職、訪問看護に従事している看護職等が、改めて訪問看護とは何かについて考え、必要な基本的知識・技術を系統的に習得するための講習会です。（年間2コース開催 日程とプログラムは下の表をご覧ください。）	各 30	17,000円	訪問看護 ステーション実習 1日含む 修了証発行
24	（11日間1コース） 全て 木曜日	9月1日～ 11月17日				
25 ～ 64	訪問看護各論講座 （単発受講）	上記日程の 半日単位	訪問看護師養成講習会の各講義（半日単位）を単発で受講できます。必要なテーマを選んで知識・技術を学べます。	10	会員1,000円/講座 非会員2,000円/講座	

第1回

開催日	時間	研修名	予定講師	NO
5月12日	AM	保健医療福祉を巡る社会的動向と今後の展望	日本訪問看護財団 常務理事	佐藤美穂子 25
	PM	訪問看護の機能と役割	向丘訪問看護ステーション所長	小笠原由香 26
5月19日	AM	在宅における感染管理	市立川崎病院担当課長 感染管理 CN	井原正人 27
	PM	褥瘡・スキンケアの基礎知識	コンバテックジャパン（株）皮膚・排泄ケア CN	増川美加子 28
5月26日	AM	訪問看護の対象となる在宅療養者の家族看護	市立多摩病院 家族支援 CNS	藤井真樹 29
	PM	在宅における急変時の対応と救急蘇生	日本医科大学武蔵小杉病院 救急看護 CN	北崎礼繁 30
6月9日	AM	摂食・嚥下障害のケア	帝京大学医学部附属溝口病院 言語聴覚士	中村育代 31
	PM	在宅における糖尿病患者のセルフケア	日本医科大学武蔵小杉病院 糖尿病看護 CN	金子佳世 32
6月16日	AM	地域で生活を支えるケアマネジメントの実際	宮前平訪問看護 ST Ns・主任介護支援専門員	宮田雅子 33
	PM	フィジカルアセスメント	訪問看護STささえ大泉学園営業所長 訪問看護CN	齋藤雅子 34
6月30日	AM	AM 看護に求められるコミュニケーション	公認心理士・看護師	早田雅子 35
	PM	PM 理学療法士から学ぶリハビリテーション	理学療法士	隆島研吾 36
7月7日	AM	服薬管理	一般社団法人ヒューメディカ代表理事 薬剤師	唐澤淳子 37
	PM	認知症を持つ人の看護	介護老人保健施設都筑ハートフルステーション療養管理部長・認知症ケア上級専門士	平田祐子 38
7月14日	AM	高齢者の在宅療養を支える看護	横浜栄共済病院老人看護 CNS	和田奈美子 39
	PM	在宅における終末期ケア	りんこう訪問看護 ST 所長 緩和ケア CN	阿部弘子 40
7月21日	AM	精神障害者の看護	(株) ハートフル代表 精神科認定看護師	渡部貴子 41
	PM	疾患や障害のある小児の看護	NPO法人みんなのおうちバンビのピアノ皮膚・排泄ケア CN	村松恵 42
7月28日	AM	在宅における医療安全	川崎大師訪問看護 ST 所長 診療看護師	島田珠美 43
	PM	在宅療養者を支える関係機関と社会資源	健康福祉局地域包括ケア推進室課長補佐 保健師	永井麻由美 44

第2回

開催日	時間	研修名	予定講師	NO
9月1日	AM	保健医療福祉を巡る社会的動向と今後の展望	日本訪問看護財団 常務理事	佐藤美穂子 45
	PM	訪問看護の機能と役割	向丘訪問看護ステーション所長	小笠原由香 46
9月8日	AM	高齢者の在宅療養を支える看護	横浜栄共済病院 老人看護 CNS	和田奈美子 47
	PM	精神障害者の看護	(株) ハートフル代表 精神科認定看護師	渡部貴子 48
9月15日	AM	訪問看護の対象となる在宅療養者の家族看護	市立多摩病院 家族支援 CNS	藤井真樹 49
	PM	在宅における急変時の対応と救急蘇生	日本医科大学武蔵小杉病院 救急看護 CN	北崎礼繁 50
9月22日	AM	看護に求められるコミュニケーション	公認心理士・看護師	早田雅子 51
	PM	在宅における糖尿病患者のセルフケア	日本医科大学武蔵小杉病院 糖尿病看護 CN	金子佳世 52
9月29日	AM	地域で生活を支えるケアマネジメントの実際	宮前平訪問看護 ST Ns・主任介護支援専門員	宮田雅子 53
	PM	フィジカルアセスメント	訪問看護 ST ささえ大泉学園営業所長 訪問看護 CN	齋藤雅子 54
10月13日	AM	摂食・嚥下障害のケア	帝京大学医学部附属溝口病院 言語聴覚士	中村育代 55
	PM	理学療法士から学ぶリハビリテーション	理学療法士	隆島研吾 56
10月20日	AM	在宅における終末期ケア	りんこう訪問看護 ST 所長 緩和ケア CN	阿部弘子 57
	PM	褥瘡・スキンケアの基礎知識	コンバテックジャパン（株）皮膚・排泄ケア CN	増川美加子 58
10月27日	AM	服薬管理	一般社団法人ヒューメディカ代表理事 薬剤師	唐澤淳子 59
	PM	認知症を持つ人の看護	介護老人保健施設都筑ハートフルステーション療養管理部長・認知症ケア上級専門士	平田祐子 60
11月10日	AM	在宅における感染管理	市立川崎病院担当課長 感染管理 CN	井原正人 61
	PM	疾患や障害のある小児の看護	NPO法人みんなのおうちバンビのピアノ皮膚・排泄ケア CN	村松恵 62
11月17日	AM	在宅における医療安全	川崎大師訪問看護 ST 所長 診療看護師	島田珠美 63
	PM	在宅療養者を支える関係機関と社会資源	健康福祉局地域包括ケア推進室課長補佐 保健師	永井麻由美 64

令和4年度常任委員会・特別委員会活動計画

推薦委員会

活動目標

- 1 令和5年度川崎市看護協会役員の推薦を行う
- 2 川崎市看護協会の活動を支援する

活動内容

- 1 役員の推薦及び公募
- 2 推薦委員会の要綱の見直し
- 3 看護協会ニュース掲載内容の検討（2回）
- 4 通常総会の準備

活動計画

- 1 定例会年4回 必要時開催
- 2 看護協会ニュースでの公募（1月号）
- 3 看護協会ニュースに候補者名の掲載（4月号）

教育委員会

活動目標

- 1 会員が看護研究の基礎を学び論文作成できるように支援する
- 2 看護研究発表・活動報告会を企画・運営し、多くの施設からの発表を集め、学びの場とする
- 3 研修会の企画運営を行う

活動内容

- 1 看護研究の基礎編・実践編の研修の企画・運営
- 2 看護研究発表・活動報告会開催の運営
- 3 ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム開催のための研修会企画・運営・評価

活動計画

- 1 定例会 年 8回
- 2 研修：看護研究の方法（基礎編・実践編）2回
- 3 ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム1回（2日間実施）
- 4 看護研究・活動報告発表会 1回

出版委員会

活動目標

- 1 会員への協会活動の周知、市民への広報活動
- 2 看護に関する情報の収集・提供
- 3 ホームページの改善

活動内容

- 1 川崎市看護協会ニュースの企画・編集
- 2 定例会で会員が興味を持てる内容の看護協会ニュースを作成する
- 3 ホームページの改善を行い、会員が利用しやすく興味を示せる内容に変更する

活動計画

- 1 定例会：年6回
- 3 川崎市看護協会ニュースの発行（年4回：4月・7月・10月・1月）

業務委員会

活動目標

- 1 看護業務に活かすための研修会を企画・運営する
- 2 看護・地域連携に活かすための情報を発信する

活動内容

- 1 医療的ケア児の看護に関する研修会の運営を行う
- 2 研修会の評価及び計画

活動計画

- 1 定例会：年6回
- 2 令和4年8月4日
「医療的ケア児の訪問看護～医療的ケア児の現状と看護の実際～」
講師：療養通所介護まこと 所長 島田珠美
- 3 アンケートの作成及び実施、集計、評価

会員委員会

活動目標

- 1 会員の増加を推進する
- 2 会員の交流を図る

活動内容

- 1 新入会員を増やし、退会者を減らす取組
 - ① 協会の魅力を伝えるパンフレットの検討
 - ② 新入看護職員・未加入者・小規模職場へのPR活動
 - ③ 会員の福利厚生の充実に向けた活動
- 2 交流会の企画・運営
- 3 通常総会時の受付等運営の協力

活動計画

- 1 定例会 年6回
- 2 新入職者オリエンテーションでのPR（4月）
- 3 入会案内のパンフレットの作成・配布（7月）
- 4 福利厚生の実施に関する取組の実施と周知（7月～）

労働環境改善推進委員会

活動目標

- 1 生き生きと働き続けられる職場環境についての情報を提供する

活動内容

- 1 職場環境の現状をふまえ、問題解決への糸口となる情報を提供する
- 2 働き方改革に向けて各施設の実践例等の研修会の企画・運営
- 3 医療・看護を支援する新たな産業・イノベーションにかかわる企業との情報交換・連携により、労働環境改善につなげる活動を推進する

活動計画

- 1 定例会：年4～5回
- 2 研修会：年1回（8月26日） *講師との打ち合わせ オンラインで実施
- 3 合同委員会 今年度の活動確認

地域連携推進委員会

活動目標

- 1 在宅医療推進の為、多職種連携・在宅看護の質を高める

活動内容

- 1 多職種連携交流会の企画・開催
- 2 交流会アンケート結果から、今後の多職種連携における課題を明確にする

活動計画

- 1 定例会：年5回
- 2 多職種連携交流会：年1回 8月（講義+事例に基づいたオープンディスカッション）
- 3 アンケート結果より課題を抽出し、次年度の交流会のテーマを決める

離職防止委員会

活動目標

- 1 川崎市内のあらゆる世代（看護学生および新卒からシニア世代）の看護師のキャリア継続とキャリア形成の支援策について検討する
- 2 川崎市内の看護系大学・専門学校、医療・介護施設、訪問看護ステーション等が連携して実施できる、離職防止に対するシステムを検討・構築する

活動内容

- 1 新人看護師の離職防止へ向けた取組の検討
- 2 「看護職として働き続けるための座談会」の企画と運営
- 3 川崎市内の医療・介護施設、訪問看護ステーション等で多様な働き方の支援や、メンタルサポートが実施できる取組の検討

活動計画

- 1 定例会：年10回程度を予定
- 2 「看護職として働き続けるための座談会」の企画と運営（座談会2回実施予定）
- 3 川崎市内の看護大学、専門学校との協働によって、新卒看護師の離職防止へ向けた活動
- 4 川崎市内で働く新卒者を含めた看護職員が離職を決断する前に相談できる場所の設置やシステムの検討をする
- 5 委員会活動内容を年度末の活動報告会や学会等で報告をする

災害・救護特別委員会

活動目標

- 1 災害時看護支援ボランティア登録者数 100 名を達成する
- 2 災害時看護支援ボランティアが、互いに顔の見える関係性を構築することで活動意欲を保持・推進できる

活動内容

- 1 災害時看護支援ボランティアの活動内容を周知する
- 2 災害時看護支援ボランティア養成講座・フォロー研修等の企画・運営に協力する
- 3 災害時看護支援ボランティア養成講座の参加数を増やす働きかけを行う

活動計画

- 1 定例会：年 4 回
- 2 災害時看護支援ボランティア養成講座：年 2 回（4 月 22 日・10 月 25 日）
- 3 看護フェスタへの参加（5 月 13 日）
- 4 ホームページの災害時看護支援ボランティア紹介の充実
- 5 備えるかわさきへの参加（未定）
- 6 災害時看護支援ボランティア交流会（ZOOM 会議・グループワーク）の企画
- 7 災害時看護支援要綱の見直しに着手

令和4年度川崎市ナーシングセンター委員会計画

看護連携推進委員会

活動目標

病院と地域の看護職の連携を密にし、的確な情報に基づいて安全で安心したサービスを提供できるようにする

活動内容

切れ目のない的確な看護支援の充実に向けた、入退院看護サマリーのあり方を検討する

活動計画

定例会：年5回

- ・ 5月24日（火）
- ・ 8月 2日（火）
- ・ 10月25日（火）
- ・ 1月24日（火）
- ・ 2月28日（火）

（訪問看護ステーション協議会の委員会活動については、神奈川県訪問看護ステーション協議会川崎ブロック活動への支援と連携という形に移行）